

各位

2022年5月6日
アリアケジャパン株式会社

オンサイト PPA 再生可能エネルギー電気の使用について

アリアケジャパン株式会社は、2021年4月から九州工場で使用する電力を再生可能エネルギーへ切り替えるなど工場の再エネ比率向上に積極的に取り組んで参りましたが、この度、2022年5月1日より新たにテス・エンジニアリングとJA三井リースが提供する自家消費型太陽光発電システムによる再生可能エネルギー電気の使用を開始いたしました。

本システムでは限られた設置スペースを有効活用するために、工場の屋根に加え、カーポート型の太陽光発電システムを導入いたしました。発電容量合計は2,569.3kW、年間発電電力量300万kWh（一般世帯約1,010戸分）（※1）の受給が可能となり、これにより二酸化炭素排出量約1,360t/年間（※2）の削減が見込まれます。

尚、本事業は、環境省の「ソーラーカーポート等の新たな自家消費型太陽光導入支援事業に関する優良事例」（※3）に選定されております。

これからもアリアケジャパン株式会社は、事業活動を通じて持続可能な社会の構築に寄与してまいります。



アリアケジャパンは、長崎県 SDGs 登録制度の登録企業です。

設置場所		発電容量
アリアケジャパン株式会社 九州工場	第1工場 カーポート	667.5kW
	第2工場 カーポート	1,421.8kW
	第2工場 屋根	480.0kW
合計		2,569.3kW



(※1) 1世帯当たりの消費電力 2,973.6kWh/年で算出

出典：一般社団法人日本原子力文化財団「原子力・エネルギー図面集」

(※2) 電気事業者別排出係数代替値 0.000453t-CO₂/kWh で算出

参考：環境省ホームページ「電気事業者別排出係数一覧（令和4年提出用）」

https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/r04_coefficient_rev.pdf

(※3) ソーラーカーポート等の新たな自家消費型太陽光導入支援事業に関する優良事例

<https://www.env.go.jp/earth/jirei%E3%83%BC.pdf>